

「何かあれば記入してください」としたところ、たくさんの温かい感想や励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。また、貴重な意見や質問もいただきました。以下のような対応を考えております。なお、特定できた学年・組や教員への意見は当該者に伝えます。

○高学年で転入した場合、持ち物等の説明が少ない。下の子どもがいるおかげで持ち物を知ることができる。(小1, 5)

↓

持ち物等に関しては、丁寧な説明を心がけます。PTA 役員との連絡会においても、次の学期に必要な文具は準備の都合上知らせてほしいとの要望がありました。

○休憩時間や昼食の時間が短く感じます。「食べる時間がない トイレに行く時間がない」といって帰ってきます。健康上の観点から心配しています。(中1)

↓

新年度当初、休憩時間は5分でした。5分ではトイレに行く時間や更衣の時間確保ができないということで、10分にしました。日本の学校はほとんど10分で行っています。昼食時間は20分です。できるだけはやく「いただきます」ができるように指導します。12:00~12:20までが昼休みなので、その時間に食べてもさしつかえありません。

○もう少し英会話に力を入れるべきだと思います。5年生から時間数を2から1に減らす必要はないと思います。(小1, 4)

↓

小学部5年生と6年生も基本的には英会話の時間数は週2回です。日本の評価基準に沿った評価をするという観点から、各学期の開始から6時間程度は、担任を中心に日本で使われている教科書の内容に沿って指導と評価をしています。その期間中のみ、週1回は担任中心の英語科の授業を行っているため、現地採用の先生による英会話の時間数が週1回になります。

○英語力の向上に期待していましたが、週2回の授業があるのみで日本にいるときと変わらないのが残念です。英語に触れる機会をもっと増やしてほしいです。

(小3)

↓

本校は、日本の学習指導要領に準じて教育課程を組んでいます。それに加えて本校特色教育時数という枠の中で週2回英会話の時間を設定しています。これ以上時数を増やすと他教科の時数を減らすことになるので難しいです。しかし、本校の英会話は、レベル別に分けた少人数のクラスで現地採用の先生が指導しています。授業の中で英会話の先生は、英語を用いた1対1のやりとりを多く取り入れ

ています。自然な英語を大量にインプットできるというのが本校の英会話の特色になります。今後もより良い英会話の授業になるよう努めて参ります。

○子どもの運動不足が気になっております。難易度が低い運動目標カードなどがあると有り難いと思っています。(縄跳び、ボール扱い ストレッチ等)
(小3)

↓

小学部は休み時間が15分あり、よく体を動かして遊んではいます。縄跳びは作成して取り組んでいます。他は検討します。

○視聴覚室や体育倉庫内などでゴキブリやねずみを見たという話をききました。子どもたちの健康のためにも定期的なペストコントロールや清掃スタッフによる丁寧な清掃をお願いしたいです。(小5)

↓

2週間に1度のペストコントロールを実施しています。また、使用頻度の低い箇所についても学期の節目に清掃を行っています。広い施設を限られた人員による清掃のため行き届かない点もありますが、何かありました場合には、速やかに対応して参ります。

○学習レベルが全国的にどの程度の水準なのかかわからないので目に見える数値で示してほしいと思います。(小1)

↓

文末に、6月実施した実力テストの結果を掲載します。

○みんなが静かになってから食べ始めると子どもから聞いたのですが、食べる時間が少なく、ほぼ食べられずに残してくる日があります。健康面が心配です。(小2)

↓

はやく昼食をとることができるようにしていきます。食べるのに時間のかかる児童は、昼休みまで延長して食べても問題ありません。

○元気な子が多いようでトラブルも多いようです。先生にもう少しくラスの様子をみていただくと有り難いです。(小2)

↓

担任だけでなく、複数の職員が指導にあたるようにしています。ただ物理的に常時複数で支援にあたるのは厳しい現状があります。

○どんな環境の子どもも日本語で学ぶことを諦めなくてもいいように、支援学級の中学部設置など、日本と同等のサポートがあれば、日本企業も社員さんを送り出しやすいと思います。今年からシンガポールでは実現しました。

↓

シンガポール校の様子は、本校職員が現地で研修を行い現地の情報を知ることができました。本校は今年度小学部に開設したばかりなので、来年度ということにはなりません、検討いたします。

○イベントが多く、先生方は授業準備や自己研鑽の時間を確保できるのでしょうか。(小2, 5)

↓

効率的に職務をこなし、子どもへゆとりを持って対応出来るように努力しています。

○水泳の授業について、毎回長距離を泳ぐため体力的に厳しいようです。未経験のバタフライを特に細かな技術指導もなく泳ぐよう指示を受けたりしたこともあるとのこと。各生徒の体力、泳力をより考慮の上、授業を進めていただきたくお願いします。(小3, 6)

↓

キックの打ち方、ストロークのタイミング等の技術指導は行っています。(コーチの場合は英語ですが) 水泳は全身持久力(心肺機能)を高めるためには最適な運動ですので、子どもの泳力を考慮しながら授業を進めていきます。

○フィリピン独自の休日やテスト期間中の時程変更により、本来受けられる授業数が減っているのではないかと心配です。(中1, 2)

↓

本校は、日本の学習指導要領に準じて教育課程を組んでいます。例えば、中学部1, 2年の場合、国語科だと年間140時間ですが、昨年度においては、150時間確保しています。疾病・天災等の学校閉鎖も想定して、どの教科も余裕をもたして実施しています。

○現在、昼食時は黙食をしているようですが、検討していただきたい。(小1)

↓

放送時は静かに聞くように指導していますが、会食中は自然な会話はしております。たくさん話していると食べる時間が少なくなるので、注意することはあります。

○教室、廊下は土足なのに、膝をついて雑巾がけをしている。不衛生ではないでしょうか。(小1)

↓

検討します。

○今年度に入り、学校へ行く機会が何度かありますが、挨拶をせずに通り過ぎる教員の方が多くなり、とても残念に思います。(小4)

↓

子どもにも保護者にも気持ちの良い挨拶が出来るように再度教員に呼びかけ、確認します。

○Wi-Fi の環境が良くないので改善を望みます。(小4)

↓

これまで、Wi-Fi エリアを拡張できるように、ネット速度が向上するように取り組んでまいりました。状況によって、インターネット速度が遅くなる場合がありますが、状態を維持できるように都度、業者と連携し対応しています。

○子どもが2人以上いる場合、どちらに回答していいのかわからない。(複数)

↓

長子で・・・とお願いしておりましたが、うまく伝わっていませんでした。次回からは、よくわかるようにいたします。

教研式NRTテスト 2023/6 実施

全国平均を 50 とした偏差値です。

	国語	算数	英語	教科総合
小2	51.0	52.2		51.6
小3	52.7	52.1		52.4
小4	53.0	52.9		52.8
小5	53.3	54.1		53.9
小6	53.1	54.0	62.7	56.6
全体	52.6	52.9	62.7	53.3

	国語	社会	数学	理科	英語	教科総合
中1	53.2	49.8	51.8	49.7	65.3	54.0
中2	55.0	50.8	51.5	52.6	62.0	54.4
中3	55.5	50.2	51.7	49.3	61.5	53.7
全体	54.4	50.3	51.7	50.7	63.2	54.1